

## 8 武士の登場と源平の争い

- (1) 10世紀の中頃、武装した地方豪族と中央の武官との交流の中で起こった、武芸訓練を行い、武装して戦うことを専門とする人々を何というか？  
( )
- (2) (1)の人々はやがて棟梁(本家)を中心として家来をまとめて集団をつくった。これを何と呼ぶか？  
( )
- (3) (2)の集団において、主人と家の子、郎党、下人との間にどういった関係が形成されていたか？  
( )
- (4) 10世紀中頃、関東地方で(2)を率いて反乱を起こした人物の名を答えなさい。  
( )
- (5) (4)の人物が反乱を起こしたのと同じ頃、瀬戸内海地方で(2)を率いて反乱を起こした人物の名を答えなさい。  
( )
- (6) 桓武天皇の流れをくみ、12世紀後半に西国に勢力を伸ばした(2)の勢力を答えなさい。  
( )
- (7) 清和天皇の流れをくみ、のちに幕府を開くなど、おもに東国に勢力を伸ばした(2)の勢力を答えなさい。  
( )
- (8) 11世紀後半に東北地方で起きた2つの戦乱の名をそれぞれ答えなさい。  
( ) ( )
- (9) (8)の2つ戦乱をしずめた(7)の武将の名を答えなさい。  
( )
- (10) (1)の成長や荘園の増加とともに、新しい政治が求められると、藤原氏との関係のうすいある天皇が即位し、改革を行った。この天皇の名を答えなさい。  
( )
- (11) (10)の天皇のあとを受けたある天皇は、位を譲ってなお政治を行った。この天皇の名を答えなさい。  
( )
- (12) 位を譲った後の天皇の尊称を答えなさい。  
( )
- (13) (11)の天皇のように、天皇の位を譲った後も実権を握って政治を行う政治形態を、その住まいにちなんで何と呼ぶか？  
( )
- (14) 寺社は、神仏の力によって政治を行った(12)に保護されたことにより、多くの荘園を所有し、武装した僧をかかえて勢力を拡大した。大寺院が自衛のために置いたこの武装した僧を何と呼ぶか？  
( )
- (15) 1156年、(13)の実権をめぐる天皇家や藤原氏の争いから京都でおこった内乱を何というか？  
( )
- (16) 1159年、(13)の実権をめぐる争いから京都でおこった内乱を何というか？  
( )
- (17) (16)の内乱で源義朝を破って勢力を拡大した、(6)の棟梁の名を答えなさい。  
( )

(18) (17)の人物が(1)としてはじめてついた官職の名を答えなさい。

( )

(19) (17)の人物は、宋との貿易を推進するために大輪田泊を修築した。大輪田泊は現在の何市にあたるか答えなさい。

( )

(20) (17)の人物がある(12)の(13)を停止させて幽閉すると、地方の(1)が兵をあげた。(17)の人物によって幽閉された(12)の名を答えなさい。

( )

(21) 鎌倉を本拠にし、(6)打倒の兵をあげた(7)の棟梁の名を答えなさい。

( )

(22) 木曾を本拠にし、倶利伽羅峠の戦いで(6)を破って入京した人物の名を答えなさい。

( )

(23) 1185年、(6)は現在の山口県での戦いに敗れて滅びた。この戦いが行われた地名を答えなさい。

( )

(24) (21)の人物の弟で、(23)での戦いで活躍した人物の名を答えなさい。

( )

(25) (6)の滅亡後、(21)と(24)の兄弟は対立した。(24)をとらえることを理由に(21)は朝廷にせまり、1185年、a)国ごとに、b)荘園や公領ごとに役職を任命する権利を得た。a、bそれぞれの役職名を答えなさい。

( a ) ( b )

(26) (25)の役職の任命権を得ることにより、(21)の人物の支配権は西国にもおよぶことになり、武家政権としての鎌倉幕府が確立した。鎌倉に幕府が置かれた時代を何時代と呼ぶか？

( )

(27) (24)は奥州の平泉を中心に独自の文化を築いていた豪族のもとに逃れたが、(21)は(24)をかくまったことを理由にしてこの豪族を滅ぼした。(21)によって滅ぼされたこの豪族は何氏と呼ばれるか？

( )

(28) (27)の豪族が建てた、世界文化遺産にも登録されている阿弥陀堂の名を答えなさい。

( )